

## 「膵切除後新規糖尿病発症の予測指標の作成: 過去起点コホート研究」

### 研究の情報公開文書

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは診断群分類・包括支払データ、臨床検査データ、レセプトデータから得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、京都大学医の倫理委員会および当院倫理委員会の承認を得た後、研究責任者(京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻医療疫学分野 福原俊一)の管轄のもとに行われます。すでに匿名化されており個人情報を含まない臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんにご負担をおかけすることもなく、患者さんのプライバシーは十分尊重されます。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

#### <概要>

「膵切除後新規糖尿病発症の予測指標の作成: 過去起点コホート研究」

研究期間：2017年8月から2年間を予定しています。

研究機関：京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻医療疫学分野

対象：2008年4月～2016年2月までにメディカル・データ・ビジョン株式会社連携病院にて、「膵切除術」を受けた人が対象です。

目的：膵切除術後新たに糖尿病を発症する予測指標を作成致します。

方法：メディカル・データ・ビジョン株式会社連携病院から収集され、匿名加工を施されて構築されたDPC及び臨床検査データベースからデータを収集して、発症に影響すると考えられる項目を解析し、予測指標を作成し、当てはまりを検証します。

収集する臨床情報には、年齢、性別、身長、体重、病名、処方、手術日、手術情報、血液検査結果があります。研究成果は学会、および論文にて公表します。尚、これらの情報の管理の責任者は福原俊一です。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人情報から切り離されています。

<お問い合わせ先>(\*を@マークに変更して下さい)

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田近衛町

京都大学大学院 医学研究科 総務・人事室 利益相反掛

Tel:075-753-4305 E-mail: 060rieki-sohan\*mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻医療疫学分野 片岡 祥子

Tel:075-753-4646 E-mail: kataoka.sachiko.24u\*st.kyoto-u.ac.jp

